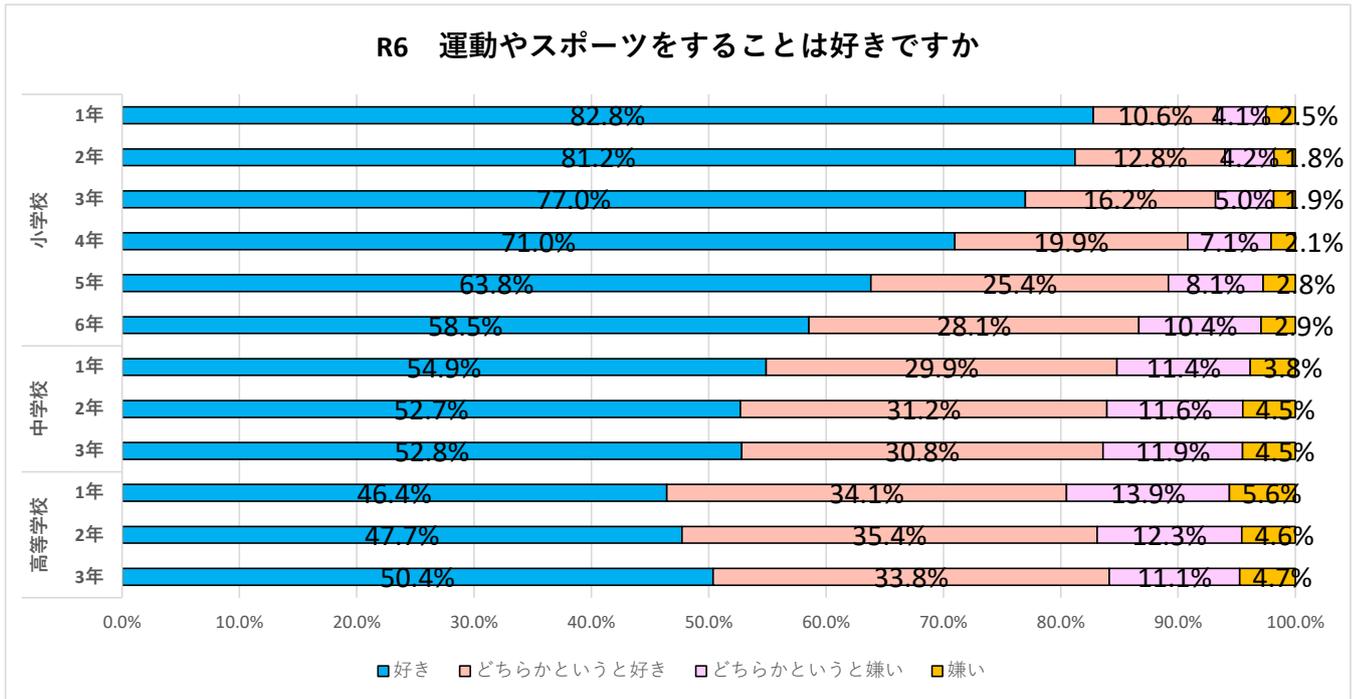


令和6年度（2024年度）熊本県児童生徒の体力・運動能力調査（質問紙調査）結果

令和4年度より、児童生徒の運動に対する意識の実態を把握するため、質問紙調査を実施した。
 調査対象：小学1年生～高校3年生（質問項目③は小学4年生以上）
 質問項目：
 ①運動やスポーツをすることは好きですか。
 ②運動やスポーツが嫌いな理由は何ですか。
 ③1週間にどれくらいの時間運動やスポーツをしていますか。（体育の時間を除く）

① 運動やスポーツをすることは好きですか。

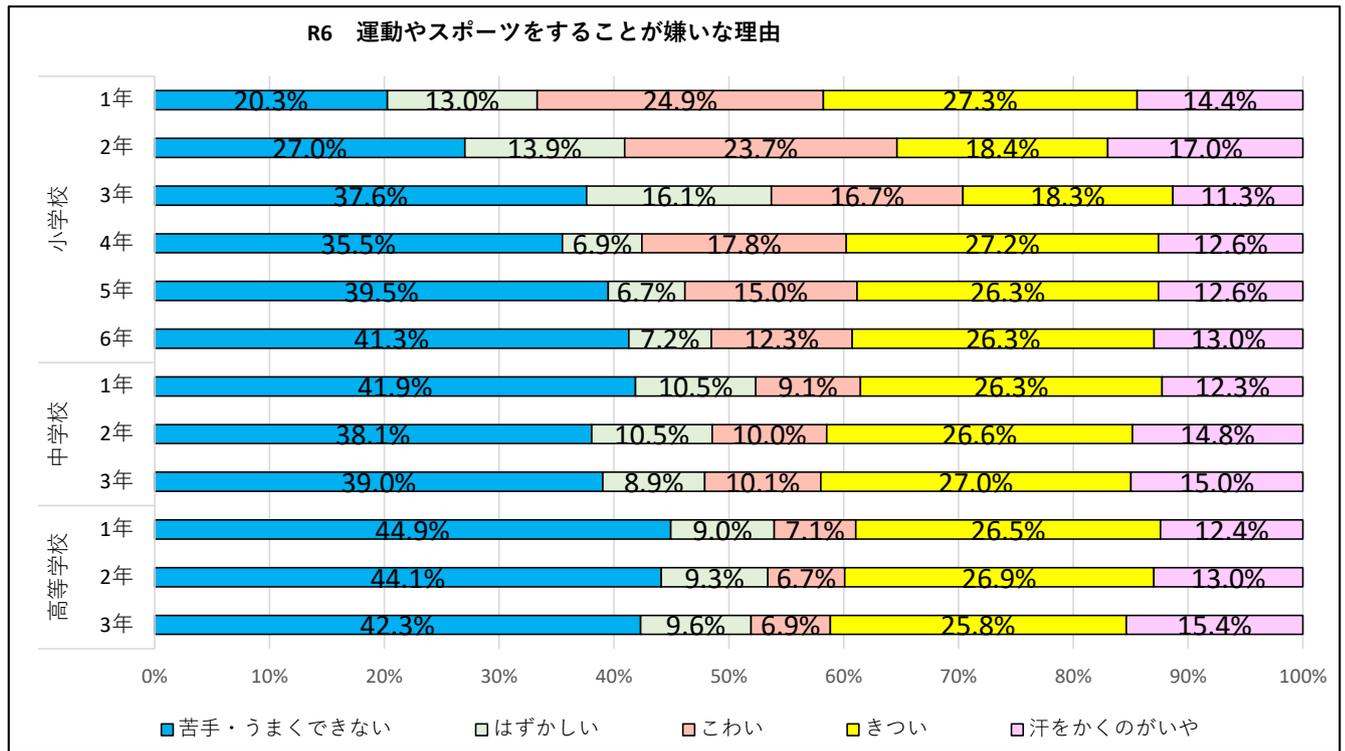


R6	小学校						中学校			高等学校		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
好き	82.8%	81.2%	77.0%	71.0%	63.8%	58.5%	54.9%	52.7%	52.8%	46.4%	47.7%	50.4%
どちらかという好き	10.6%	12.8%	16.2%	19.9%	25.4%	28.1%	29.9%	31.2%	30.8%	34.1%	35.4%	33.8%
どちらかという嫌い	4.1%	4.2%	5.0%	7.1%	8.1%	10.4%	11.4%	11.6%	11.9%	13.9%	12.3%	11.1%
嫌い	2.5%	1.8%	1.9%	2.1%	2.8%	2.9%	3.8%	4.5%	4.5%	5.6%	4.6%	4.7%

R5	小学校						中学校			高等学校		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
好き	81.6%	79.7%	74.6%	67.4%	63.8%	58.7%	52.4%	49.6%	51.1%	45.9%	46.3%	47.1%
どちらかという好き	10.8%	12.5%	17.4%	22.3%	24.1%	27.1%	29.3%	30.7%	30.4%	33.8%	35.7%	36.1%
どちらかという嫌い	4.4%	4.9%	5.7%	7.4%	9.0%	10.7%	13.1%	13.5%	13.4%	14.7%	12.9%	12.0%
嫌い	3.2%	3.0%	2.3%	2.9%	3.2%	3.5%	5.2%	6.2%	5.1%	5.6%	5.1%	4.8%

「運動やスポーツをすることが好きですか。」の問いに対し、「好き」と答えた児童生徒の割合が昨年度より向上した学年が多かった。しかし、小学校では学年が上がるにつれ徐々に「好き」と答える児童の割合が減少傾向にある。また、どの学年でも「嫌い」と答える児童生徒が一定数いる。すべての児童生徒が運動やスポーツの大切さを理解し、進んで運動に親しむ素地を作る取組が必要である。

② 運動やスポーツをすることが嫌いな理由は何ですか。（複数回答可）

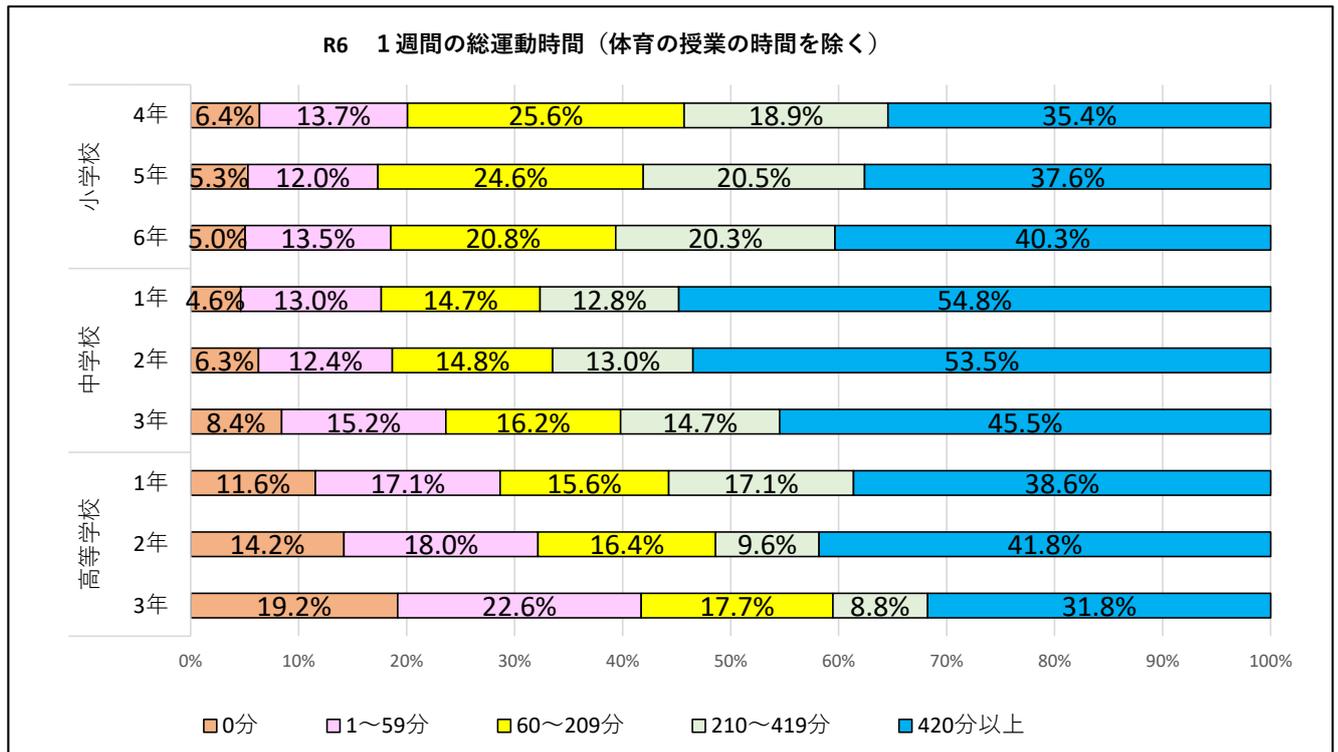


R6	小学校						中学校			高等学校		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
苦手・うまくできない	20.3%	27.0%	37.6%	35.5%	39.5%	41.3%	41.9%	38.1%	39.0%	44.9%	44.1%	42.3%
はずかしい	13.0%	13.9%	16.1%	6.9%	6.7%	7.2%	10.5%	10.5%	8.9%	9.0%	9.3%	9.6%
こわい	24.9%	23.7%	16.7%	17.8%	15.0%	12.3%	9.1%	10.0%	10.1%	7.1%	6.7%	6.9%
きつい	27.3%	18.4%	18.3%	27.2%	26.3%	26.3%	26.3%	26.6%	27.0%	26.5%	26.9%	25.8%
汗をかくのがいや	14.4%	17.0%	11.3%	12.6%	12.6%	13.0%	12.3%	14.8%	15.0%	12.4%	13.0%	15.4%

R5	小学校						中学校			高等学校		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
苦手・うまくできない	25.3%	30.9%	33.5%	38.0%	42.4%	43.0%	41.2%	38.6%	39.3%	44.4%	43.9%	40.9%
はずかしい	7.0%	6.2%	8.5%	6.9%	6.0%	6.3%	7.3%	8.2%	6.9%	8.1%	6.8%	8.2%
こわい	21.8%	20.8%	19.2%	15.7%	11.5%	11.2%	9.8%	8.5%	7.8%	7.3%	7.3%	6.9%
きつい	25.5%	25.5%	25.1%	26.8%	27.5%	27.0%	28.8%	29.3%	29.8%	27.8%	28.6%	28.3%
汗をかくのがいや	20.5%	16.6%	13.7%	12.6%	12.5%	12.5%	13.0%	15.5%	16.1%	12.4%	13.4%	15.7%

どの学年においても、「苦手・うまくできない」ことが運動やスポーツをすることが嫌いな理由として多くあげられている。また、低学年になるほど「こわい」という理由が多くなっている。児童生徒が「できる」を実感できるような体育の授業づくりと、個に応じた指導、支援を工夫改善していく必要がある。また、「きつい」と答えている児童生徒も小学2年、3年生を除き25%程度いる。体を動かすことが楽しいと感じられるような教材や教具、学習内容を工夫することも必要ではないかと考えられる。

③ 1週間にどのくらいの時間運動やスポーツをしていますか。（体育の時間を除く）



R6	小学校			中学校			高等学校		
	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
0分	6.4%	5.3%	5.0%	4.6%	6.3%	8.4%	11.6%	14.2%	19.2%
1~59分	13.7%	12.0%	13.5%	13.0%	12.4%	15.2%	17.1%	18.0%	22.6%
60~209分	25.6%	24.6%	20.8%	14.7%	14.8%	16.2%	15.6%	16.4%	17.7%
210~419分	18.9%	20.5%	20.3%	12.8%	13.0%	14.7%	17.1%	9.6%	8.8%
420分以上	35.4%	37.6%	40.3%	54.8%	53.5%	45.5%	38.6%	41.8%	31.8%

R5	小学校			中学校			高等学校		
	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
0分	5.1%	4.3%	5.0%	6.5%	7.0%	9.6%	12.7%	14.7%	20.3%
1~59分	16.1%	13.1%	14.7%	12.9%	11.7%	16.0%	18.6%	19.1%	22.8%
60~209分	22.0%	19.4%	20.8%	14.8%	13.4%	15.7%	17.3%	16.8%	16.1%
210~419分	20.0%	21.7%	19.5%	14.1%	11.6%	12.7%	10.7%	9.7%	8.2%
420分以上	36.8%	41.5%	39.9%	51.7%	56.3%	46.0%	40.6%	39.6%	32.6%

小学校6年と中学1年、高校2年では、1週間に420分以上運動に取り組む児童生徒の割合が昨年度より増加した。また、全体的に全く運動に取り組まない児童生徒の割合が昨年度よりも減少している。生活環境の変化等を考慮しつつ、発達段階に応じた運動の日常化を促す取組が必要である。